

# 救急医療病院へのアクセス向上

- 檜山北部地域(せたな町・今金町)において、八雲町の八雲総合病院が地域センター病院、函館市の市立函館病院が地方センター病院に指定されている。
- 八雲や函館への救急搬送は、道道を經由していたが、国縫道路の利用により、安全で迅速な搬送が可能となるほか、カーブによる揺れが軽減され、患者や救急隊員の負担軽減。
- 高度救命救急センターのある札幌方面へのアクセス性及び速達性が向上。

【位置図】



●檜山北部地域からの救急搬送件数(H21)



●国縫道路の利用による救急搬送の利便性向上

■整備後の搬送ルート【整備により3分短縮】(今金町～八雲総合病院間)

■整備前の搬送ルート

急カーブが連続

●国縫道路による急カーブの解消

10箇所の急カーブが解消され、安定走行が可能

●国縫道路の整備前後

整備前

整備後

◆今金消防署ヒアリング(整備後実施)より  
国縫道路の開通で急カーブ等が解消されて、安定した走行が可能になった。

◆今金消防署ヒアリング(整備前実施)より  
通常、函館や八雲への救急搬送は道道を利用しているが、急カーブが存在し、雪解け時などは雪崩等によって通行止めになるケースも多い。  
国縫道路の開通を機に、八雲・函館方面の搬送ルートを国道に切り替えて行くことを検討している。